

阪神高速道路株式会社 技術審議会

技 術 審 議 会 資 料

No.4

日付 平成26年7月30日

阪神高速の技術戦略(2013)

平成26年7月30日

阪神高速道路株式会社

阪神高速の技術戦略(2013)

○「技術戦略」とは

- 当社のフィールドを持続・発展させる「阪神高速ビジョン2020」を実現させるための技術分野の戦略

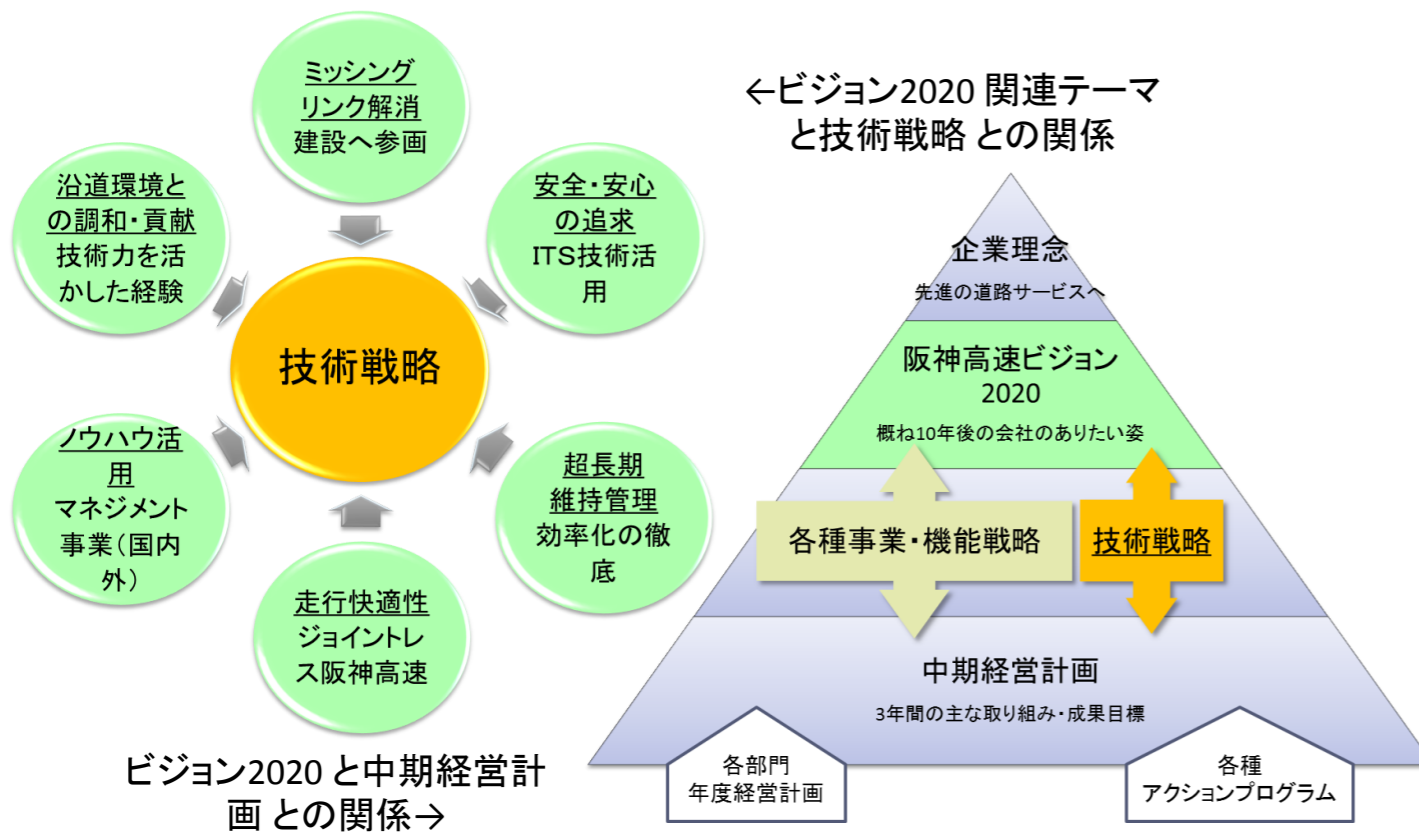
(経緯)

- 平成23年度に策定
- 毎年、事業環境の変化や各施策・取り組みの進捗状況を踏まえて改訂
- 今般、社員への更なる浸透を図るべく、技術戦略(2013)を改訂するもの。

○「技術戦略」のポイント

- ビジョンのありたい姿と現状とのギャップとを埋め、実現のための技術視点からの方法論・シナリオを示すこと
- グループ各部門・各社員の日常行動の“道標(みちしるべ)”となり得ること
- 重要な施策・取り組み、スケジュールを明らかにし、目標とする(中間)成果を「中期経営計画」に反映できること
- グループ各部門でシナリオ、スケジュール等を共有し、各施策・取り組みを効果的に展開するためのコミュニケーションツールとして活用すること
- 社員(主として技術系)のモチベーションアップ、能力向上に資すること

○「技術戦略」の位置付け



○「技術戦略」の構成

技術戦略

事業シナリオ

(高速道路事業に係る戦略)

- ネットワーク強化戦略**
都市再生環状道路を含むミッシングリンク、あるいは渋滞解消など利用者利便性向上のためのジャンクション建設等に関する戦略
- 維持管理戦略**
既存ネットワークの維持管理および長寿命化に関する戦略
- 大規模修繕・更新戦略**
大規模修繕・更新に向けた技術的課題や課題への取り組みに関する戦略

(関連事業に係る戦略)

- 国内技術外販戦略**
高速道路事業で培った技術を活用した国内での技術外販および社会貢献に関する戦略
- 海外事業戦略**
海外における技術外販および社会貢献に関する戦略

機能(基盤)戦略

- 技術者育成・強化戦略**
事業戦略等に必要な技術人材の確保・育成(キャリアプラン含む)に関する戦略
- 研究・技術開発戦略**
事業戦略等に必要となる建設・管理・運用等に関する研究・技術開発に関する戦略
- 知財・アライアンス戦略**
特許等の知的財産の確保・利活用、産官学等との連携に関する戦略